

京都府理学療法士会会員各位

平成30年7月吉日

一社)京都府理学療法士会社会局業務推進部

理事 阪東美可子

部長 鶴谷啓明

業務推進部主催

平成30年度 第2回 在宅ケアネットワークミーティング

「在宅における義肢装具の 作成からフォローアップ」



義肢装具は耐用年数が定められており、破損や変形、身体や生活の変化により適合性が損なわれる事があるため、地域の義肢装具を使用されている方々との関わりでは作成や修理に関する情報が必ず必要になってきます。

しかし作成や修理が必要になった時に、どの制度を用い、どの施設の誰に連絡をとり、どのような情報を提供すればよいか迷う事があるのではないのでしょうか。

今回の在宅ケアネットワークミーティングでは2名の先生から情報提供していただき、地域で義肢装具の作成からフォローアップまで理学療法士がどのように関わるべきか、利用できる制度や義肢装具士からのご意見などを交えながら情報の共有を行いたいと思います。

日時:平成30年10月20日(土)15時~17時 (14時30分~ 受付)

場所:京都医健専門学校 本校第一校舎 504・505教室
(京都市営地下鉄烏丸線 烏丸御池駅から徒歩3分)

講師:大谷 巧 先生
(株式会社POラボ 義肢装具士)
今井 陽一 先生
(京都市保健福祉局障害保健福祉推進室 理学療法士)

参加費:無料

申し込み

氏名・所属を明記の上、
件名を「在宅ケアネットワークミーティング参加希望」とお書きいただき、
下記のメールアドレスに 10月18日 までにご送信下さい。

申し込みメールアドレス:kyotoptg@gmail.com